

記入例

ここに掲げたものは平面駐車場の一例を示すもので事業内容や施設が異なる場合は、添付する書類も異なりますので注意して下さい。

届出に必要な書類（二部必要）

- ①指定作業場（設置・変更）届出書及び別紙
- ②その他添付書類（事業者で用意するもの）
 - 100メートル付近図
 - 求積図
 - 配置図（指定作業場の土地・建物・道路の状況が分かるもの）
 - 平面図（施設の各階分、機械の配置がわかるもの）
 - 立面図（窓等の開口部の位置がわかるもの）

第16号様式（第41条関係）その1

設 置
指定作業場 届出書
変 更

〇〇年 〇〇月 〇〇日

（宛先） 大田区長

郵便番号（〇〇〇-〇〇〇〇）

住 所 大田区蒲田5-13-14

氏 名 株式会社 大田商事

代表取締役 大田 一郎

（法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）
電話番号（〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇）

設置

第89条

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の規定により、関係書類を添えて、

変更

第90条

次のとおり届け出ます。

既設置番号等	設置番号・年月日	第 号 年 月 日			
	変更事由	1 指定作業場の種類	2 作業の方法	3 建物・施設の構造又は配置	4 ばい煙等の防止の方法
指定作業場の名称	大田駐車場				
指定作業場の所在地	大田区蒲田5丁目13番14号				
指定作業場の種類	自動車駐車場				病院にあっては病床数 床
地域等	用途地域		水域		
	商業地域		下水道（合流）		
自動車の出入口が接する道路の幅員	6 m	50メートル以内の学校・病院等の所在位置		△別紙（ ）のとおりに	
作業時間	0 時から 24 時まで（ 24 時間）				
工事着工予定	〇〇年〇〇月〇〇日	工事完成予定		〇〇年〇〇月〇〇日	
従業員数（常用雇用者数）	（ 0 人）	廃止予定		年 月 日	
連絡先	所 属 総務課 氏 名 大田 二郎 電話番号〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 内線〇〇〇 ファクシミリ番号〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 電子メールアドレス〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇				
※受付欄					

- 備考
- 1 ※の欄には、記入しないこと。
 - 2 △印の欄には、届出書に添付する各別紙に連続番号を付けた上、該当する別紙の番号を記入すること。
 - 3 変更届として使用するときは、「指定作業場の名称」及び「指定作業場の所在地」以外の欄には、変更のある欄のみ記入すること（添付する別紙についても同じ。）。
 - 4 「指定作業場の種類」の欄には、条例別表第2に掲げる指定作業場のうち該当するものを記入すること。
 - 5 「用途地域」の欄には都市計画法第8条第1項第1号に規定する用途地域を、「水域」の欄には条例別表第7 4の部の付表の水域細区分の欄に掲げる水域を記入すること。
 - 6 「診療所」は、患者を入院させるための施設を有するものに限る。

敷地・建物の状況	建物・施設の配置	△別紙（ ）のとおりに				
	敷地面積 (㎡)	446.21				
	作業場の棟別構造・面積	棟の名称				
		用途				
		階数				
		構造				
		建築面積 (㎡)				
作業場面積 (㎡)	446.21					
主たる施設の能力等	種類	平面駐車場				
	公称能力					
	動力 (kW)					
	台数	20台収容				
	別紙番号					
	構造・使用の方法	△別紙（ 1 ）のとおりに				
事業場で取り扱う有害ガス又は有害物質	取扱いなし					
作業の方法	月極駐車場利用者に駐車スペースを提供し、各利用者が自走にて目標駐車スペースに駐車する。					
公害防止の方法	①アイドリングストップの実行を掲示する。 ②注意書きの看板を掲げ、利用者に注意を喚起する。 ③深夜、早朝の時間帯における車の出入りは控えるよう利用者に呼びかける ④駐車場周囲は、コンクリートの塀 (H=2m) を設置する。					

- 備考 1 「建物・施設の配置」の欄及び「構造・使用の方法」の欄の別紙は、施行規則別記第16号様式の別紙のうち、該当する様式を使用すること。
- 2 「事業場で取り扱う有害ガス又は有害物質」の欄には、条例別表第3の各号に掲げる物質又は別表第4の各号に掲げる物質のうち事業場で取り扱っているものを記入すること。

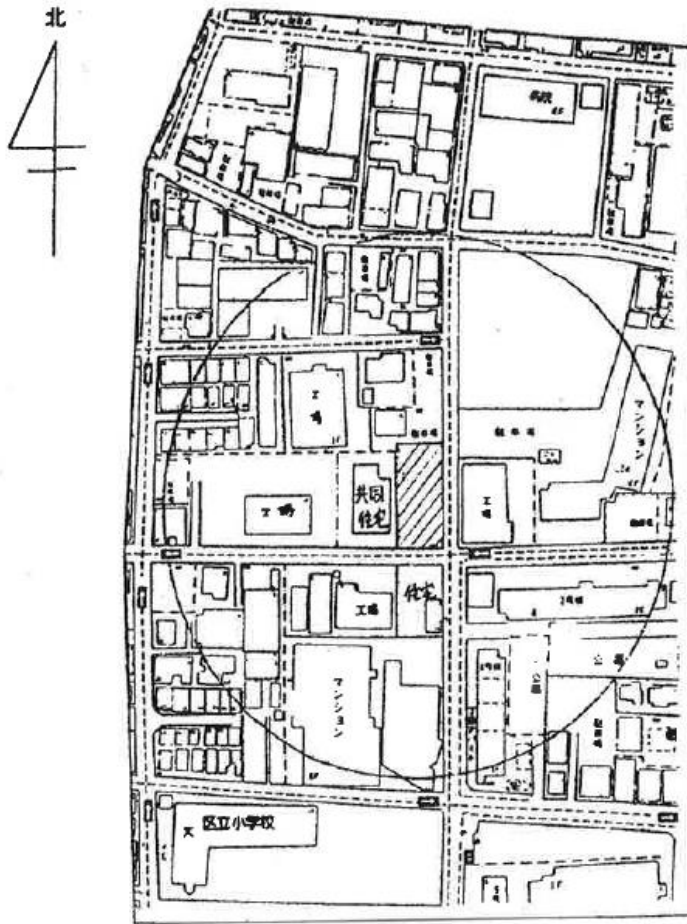
特定有害物質を取扱う事業者の方へ

指定作業場等の廃止又は主要設備の除却時には、作業中の特定有害物質の取扱い状況について報告が必要になります。そのため、特定有害物質を含む製品を製造、使用、廃棄する場合は、環境確保条例第118条第1項に基づき、その記録を保管してください。取扱いがあった場合、環境確保条例第116条第1項に基づき、土壌調査が必要になります。

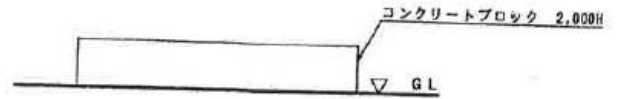
自 動 車 駐 車 場
 自 動 車 タ ー ミ ナ ル
 ガソリンスタンド、液化石油ガススタンド、天然ガススタンド
 自 動 車 洗 車 場

収容台数・停留台数 ・同時給油台数 ・洗車台数	総数	20台	大型車	
			中型車	20台
			小型車	
一日の出入台数	約40台			
貨物の種類				
洗浄機の型式			原動機の定格出力	
貯蔵タンクの基数			貯蔵総量（単位）	(kl・t・m ³)
各貯蔵タンク毎の 貯蔵物質名	タンクの内容積等 （単位）	炭化水素系物質の排出防止設備		
		設備の有無	設備の種類	
	(kl・t・m ³)	有・無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kl・t・m ³)	有・無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kl・t・m ³)	有・無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kl・t・m ³)	有・無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kl・t・m ³)	有・無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kl・t・m ³)	有・無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
敷地内建物及び施設の配置並びに自動車の通行経路図				
別紙1のとおり				

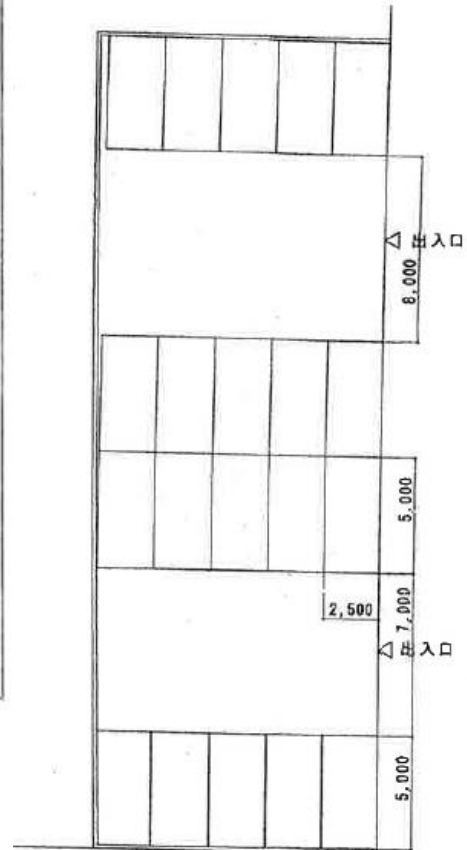
- 備考 1 指定作業場の種類ごとに、該当する欄のみ記入すること。
 2 この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。
 3 貯蔵物質が液化石油ガスの場合、「タンク内容積等」欄には重量で記入すること。



付近図



駐車場南立面図 S=1/300



駐車場平面図 S=1/300



求積図 S=1/500

求積表

	底辺	高さ	個面積
①	37.34	12.2	455.548
②	37.34	11.7	436.878
		倍面積	892.426
		面積	446.213
		地積	446.21

敷地面積 446.21 m²